

2022 年 3 月 29 日
九州電力株式会社
日本郵船株式会社
伊藤忠エネクス株式会社
西部ガス株式会社

LNGバンカリング船 2024 年に九州・瀬戸内地域で稼働
－ 九州・瀬戸内地域における船舶向け LNG 燃料供給の事業化決定 －

九州電力株式会社、日本郵船株式会社、伊藤忠エネクス株式会社及び西部ガス株式会社（以下、「4 社」）は、本年 2 月に合弁会社^{（注 1）} KEYS Bunkering West Japan 株式会社（以下、「KEYS」）を設立し、九州・瀬戸内地域における船舶向け液化天然ガス（以下、「LNG」）燃料供給事業の 2024 年春頃開始を目指して検討を進めてまいりました。

本日、LNG 燃料を船舶に供給するための自社船舶^{（注 2）}（以下、「LNG バンカリング船」）1 隻の造船契約を KEYS・三菱造船株式会社間で締結しましたのでお知らせします。LNG バンカリング船は 2024 年 3 月に竣工予定で、西日本で稼働する初めての LNG バンカリング船となる予定です。

また、4 社は、LNG 燃料供給事業を行うにあたり、2022 年 1 月に国土交通省港湾局による LNG 燃料供給施設の形成支援を行う補助事業「港湾機能高度化施設整備事業」へ申請し、2022 年 3 月 4 日に本 LNG 燃料供給事業が採択^{（注 3）}されました。今後、KEYS は、国土交通省の支援のもと、LNG バンカリング船の建造・運航管理を実施し、LNG 燃料供給事業を行ってまいります。

4 社及び KEYS は、環境負荷の低い LNG 燃料^{（注 4）}を取り扱う本事業を通じて、カーボンニュートラル社会の実現に向けた温室効果ガス排出量低減に貢献してまいります。

注 1 合弁会社の概要

① 商 号：KEYS Bunkering West Japan 株式会社

※KEYS（キーズ）は、Kyushu、Enex、Yusen、Saibu の頭文字

② 本店所在地：福岡県北九州市

③ 代 表 者：満吉 隆志

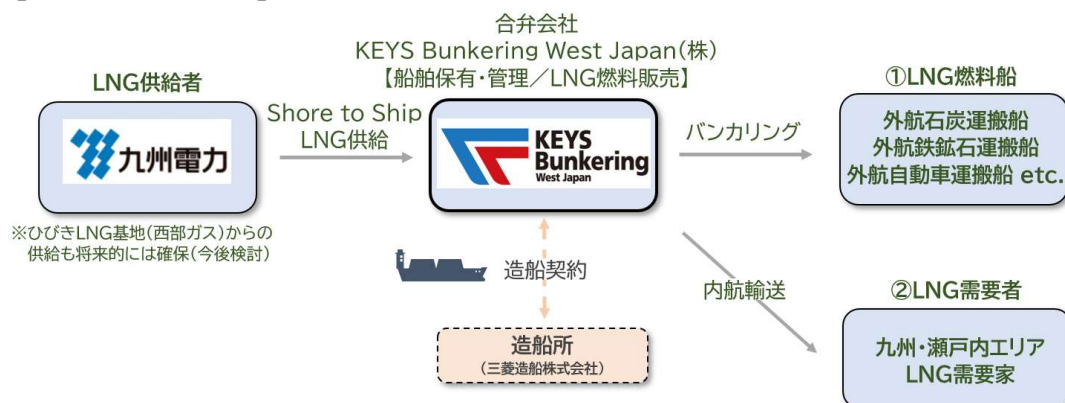
④ 事業内容：LNG 燃料販売事業
船舶保有事業

⑤ 株 主：九州電力株式会社 40%
日本郵船株式会社 40%
伊藤忠エネクス株式会社 15%
西部ガス株式会社 5%

⑥ 設立年月日：2022 年 2 月 2 日



【事業スキーム図】



注2 LNGバンカリング船の概要

全 長：82.4メートル

全 幅：18.2メートル

喫 水：4.8メートル

総トン数：約4,850トン

LNG積載容量：3,500m³

推進システム：電気推進（LNGとA重油のDual Fuel）

竣工予定時期：2024年3月

造 船：三菱造船株式会社



注3 令和3年度LNGバンカリング拠点形成事業（国土交通省）に採択

https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000161.html

注4 船舶燃料として使用されている重油に比べてLNG燃料は環境負荷が低く、硫黄酸化物（SO_x）や粒子状物質（PM）の排出は約100%、窒素酸化物（NO_x）は最大80%、二酸化炭素（CO₂）約30%の削減が見込まれる。

※仮に年間10万トンのLNG燃料を供給した場合、船舶燃料を重油からLNGに転換することによる二酸化炭素削減量は約10万トンCO₂/年が見込まれる。

<会社概要>

会社名	九州電力株式会社	日本郵船株式会社	伊藤忠エネクス株式会社	西部ガス株式会社
代表取締役社長	池辺 和弘	長澤 仁志	岡田 賢二	道永 幸典
本社所在地	福岡市中央区	東京都千代田区	東京都千代田区	福岡市博多区